



# ろうさい連携だより

2019.6  
第 **30** 号

## 病院の理念

## 満足と納得が得られる医療の実践

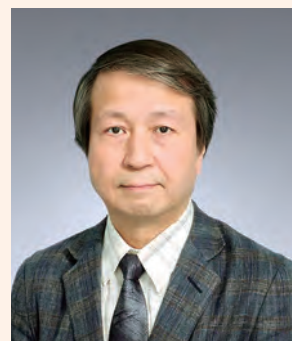
- 地域医療支援病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- 災害拠点病院
- 臨床研修指定病院
- 日本医療機能評価機構認定病院

### 基本方針

- 1 患者さんの安全と安心を第一に考える医療を提供します
- 2 患者さんの権利を尊重し、思いやりのある医療を実践します
- 3 科学的根拠に基づく質の高い医療を提供します
- 4 地域の方々と勤労者の健康管理を支援します

## 副院長就任のご挨拶

今年度から副院長を拝命いたしました、整形外科部長の信田進吾です。副院長就任のご挨拶、ならびに今後の当院整形外科の診療体制につきご報告申し上げます。まず自己紹介をさせていただきますが、私は昭和58年に東北大学を卒業後、国立水戸病院にて臨床研修を経験したのち、昭和63年より東北大学整形外科教室にて櫻井實教授のご指導のもとに整形外科全般の研修と末梢神経障害の研究を行ってまいりました。平成4年から2年間東北労災病院に勤務、塩釜掖済会病院に3年間勤務した後に平成9年より再び東北労災病院に勤務となり、現在に至っております。小島忠士先生、佐藤克巳先生のご指導のもとに肘関節、手の外科をはじめとする上肢の関節疾患と末梢神経障害、ならびに下肢の人工関節手術を中心に診療を行ってまいりました。



副院長 兼 整形外科部長

信田 進吾  
(のぶた しんご)

東北労災病院は約66年の歴史があり、仙台市北部地域を中心に県北の黒川郡、大崎市、東の多賀城市、塩釜市の方々の医療を担う拠点病院としての急性期総合病院であります。各診療科におきまして各種専門センターも設置されており、急性期病棟のみならず包括ケア病棟も備えております。私はこのような総合病院の副院長として中央診療部統括部長、並びに医療機器安全管理責任者も併任することになり、身の引き締まる思いでございますが、登録医の皆様との協力のもとに患者さんに安心して医療を受けていただけるよう、尽力して参りたいと存じます。

当院整形外科の診療体制ですが、3月までは整形外科医師12名の体制でしたが、4月から3名減の9名となりました。これまで関節外科、脊椎外科、スポーツ整形外科と分担して診療を行ってききましたが、スポーツ整形外科班がなくなりましたので、肩関節、膝関節のスポーツ障害に対する関節鏡手術は殆どできなくなりました。しかしながら、関節外科、脊椎外科、そして四肢の外傷、骨折はこれまで通りに診療を行いますので、今後とも患者さんのご紹介を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

### 目次

- p1 診療科新体制のご案内 心療内科
- p2 診療科新体制のご案内 産婦人科 診療科紹介 外科
- p3 治療就労両立支援センターご紹介
- p4 地域医療センターから
- p5 東北労災病院外来診療担当表

平成31年4月から心療内科担当医が変わり、2名体制となりました。当科では以下のようなストレスにより発症・増悪する疾患(ストレス関連疾患)を診療対象にしています。

外来通院治療が基本ですが、重症例など適応があれば入院治療も対応可能です。また心理士2名が在籍しており、治療の一部として心理療法を導入する場合があります。(心理療法の導入は、診察や検査結果を確認したうえでの医師の判断が前提となります。「カウンセリング」のみのご希望はお受けすることはできませんのでご了承ください。)

一般的に心療内科でも、患者様のニーズに合わせて軽症～中等症の精神症状に診療対応している実情があります。当院でも同様の現状であることを踏まえ、精神科を追加標榜することになりました。心療内科で対応する精神症状としては不眠症、不安症状、抑うつ症状、心因性の身体症状などが挙げられます。幻覚・妄想症状を含め、重度の精神症状に関しては他院の精神科をご紹介させていただきますのでご了承ください。

### (入院・外来診療について)

- ・完全予約制
  - ・新患：火・水(11:00～と14:00～でそれぞれ1名ずつ；1日2名まで)
  - ・再来：午前 月～金、午後 月～木
  - ・入院：一般病棟で随時対応しております
- ※緊急を要する場合は御連絡を頂ければ速やかに対応致します

### (診療対象疾患)

心身症、機能的消化管障害、ストレス関連疾患、摂食障害

### (当科で対応困難な疾患)

統合失調症や妄想性障害(妄想・幻覚があるもの)、自傷・他害が著しいパーソナリティ障害、希死念慮が強いなど重症のうつ病、双極性障害や躁病、認知症

### (入院治療)

入院治療は、医師が必要と判断した際に行われます。心療内科病床は8階になります。

### (主な検査・医療機器)

院内中央検査部・放射線部での一般臨床検査(尿・血液検査、X線、心電図、超音波検査、CT、MRIなど)が基本となります。また、必要に応じて、質問式心理検査、対面式心理検査、詳細面接なども行います。

### (心療内科 医師紹介)

[心療内科部長] 町田 貴胤(まちだ たかつぐ)

(平成15年卒)

専門分野：心療内科、心身医学、機能的消化管障害

所属学会、学位・認定等：東北大学医学部心療内科臨床准教授、日本内科学会総合内科専門医、指導医、日本心療内科学会専門医、登録指導医、日本心身医学会心身医療「内科」専門医、研修指導医、日本消化器病学会会員、日本神経消化器病学会会員、厚生労働省医政局長認定臨床研修指導医、日本医師会認定産業医

[心療内科副部長] 町田 知美(まちだ ともみ)

(平成15年卒)

専門分野：心療内科、心身医学、機能的消化管障害

所属学会、学位・認定等：医学博士・東北大学医学部心療内科臨床准教授、日本内科学会総合内科専門医、指導医、日本心療内科学会専門医、登録指導医、日本心身医学会心身医療「内科」専門医、研修指導医、日本消化器病学会専門医、厚生労働省医政局長認定臨床研修指導医、日本医師会認定産業医



## 診療科新体制のご案内

# 産婦人科に常勤医が 着任しました

顧問・産婦人科部長 星合 昊(ほしあい ひろし)

本年4月より八重樫東北大学病院長(現;医学部長)ならびに徳村東北ろうさい病院長のご高配により、東北ろうさい病院産婦人科で診療をさせて頂くことになりました。

平成2年に近畿大学に赴任以来29年ぶりの仙台での臨床の再開の機会をいただきました各位に心からのお礼を申し上げます。先の短い臨床医活動ですが、無理せず充実した生活をするべく心がけております。

本院産婦人科はしばらく常勤医が不在だったため教室の先生方にご苦勞をおかけして参りましたが、今後は常勤医として私の専門とする、“不妊症(IVFを除く)”“月経痛・子宮内膜症”“腹腔鏡下手術”を中心に専門性の高い診療を行ってゆく所存です。

不妊症診療は、いわゆる“conventional method”の

範囲で、ゴナドトロピン療法・配偶者間人工授精までで、体外受精・胚移植の適応患者さんは、専門施設に紹介させて頂きます。

月経痛・子宮内膜症については、不妊症の有無や将来の挙児希望の有無を基準に、長期・短期的治療法に腹腔鏡下診断・手術療法を適宜組み合わせてゆくつもりです。治療方針が確定すれば、先生方下での加療をお願いすることになります。

腹腔鏡下手術については、当面は年間50例以上の腹腔鏡下手術を実施して、日本産科婦人科内視鏡学会の指導施設の認定を受けたいと思っております。(術式の規定はありません)幸い当院外科は内視鏡下手術で有名な病院ですので、早速、産婦人科でも手術器具の心配などなく始めることができそうです。

私の外来は月曜から金曜(水曜日は予約のみ)、水曜日は教室から女性の先生方に外来をお願いしております。当面は従来同様予約を入れて頂けると助かりますが、予約なしでのご来院でも結構です。連携施設の先生方におかれましては、適切な症例をご紹介頂きたくお願い申し上げます。

## 診療科の紹介

# 外科

外科部長・消化器外科部長 成島 陽一(なるしま よういち)

はじめに、連携医の先生方には日頃から多くの患者さんをご紹介いただき、また多方面でたいへんお世話になっておりますこと、この紙面を借りて厚く御礼申し上げます。当院外科は消化器外科・大腸肛門外科・乳腺外科と別れており医師はそれぞれの専門はありますが、各種カンファレンス・手術においては緊密に連携しており、外来は同じ窓口・スタッフで診療にあたっています。今回は消化器外科(以下当科)の紹介をさせていただきます。

当科では、胃・大腸の悪性腫瘍手術、胆石などの胆道良性疾患、ヘルニアなどの良性疾患手術が三大手術でそれぞれ年間約200例あります。そのほか肝胆膵悪性腫瘍手術、虫垂炎・腸閉塞などの緊急疾患も多く行っています。そして腹部手術の6割以上が腹腔鏡下で行われています。創が小さく術後の回復にも優れている腹腔鏡下手術ですが、症例によっては極めて高度な技術を必要とすることがあります。当科では1990年代はじめにいち早く腹腔鏡下胆嚢摘出術に取り組み、以来腹腔鏡下手術においては東北地方の先駆的施設として、手術手技の向上・普及に努めてまいりました。2019年4月現在、宮城県には32名の内視鏡外科技術認定医が登録されていますが、そのうち当科には5



外科スタッフミーティングのひとコマ

名が在籍しております。県内市中病院では群を抜く充実したスタッフと3Dビデオスコープなど最新・最高の映像システムにより、従来は困難であった胃癌、大腸癌の拡大手術においても根治性と安全性が極めて高いレベルで両立できていると自負しております。また肝胆膵外科学会高度技能医、救急学会専門医が在籍しており、それぞれ肝胆膵悪性腫瘍手術、腹部救急疾患について高度かつ専門的な外科治療を行っています。

さて今年度は初期研修を終えて外科を目指す2名の専修医が当科メンバーに加わりました。当科医師の平均年齢を下げたことに感謝しつつ、労災病院のメリットを存分に生かして研鑽を積み、将来暖かく頼れる外科医となることを期待しています。患者さんには安心して手術を受けられますよう、また連携医の先生方には安心して患者さんをご紹介いただけるよう、外科スタッフ一同誠心誠意努めてまいります。今後とも労災病院外科を宜しくお願い致します。

## 治療就労両立支援センター 予防医療部 紹介

高血圧内科部長・東北労災病院治療就労両立支援センター 予防医療部長

宗像 正徳 (むなかた まさのり)

登録医の先生方、日ごろは大変お世話になっております。つい先日、日本高血圧学会の新しい診療ガイドライン2019が発刊されました。今回は、少子高齢化、労働人口が減少する日本社会において新しい高血圧診療ガイドラインの持つ意味と労災病院の果たしうる役割について述べてみたいと思います。

労働人口の減少により、今後の日本では高齢になっても働き続けることが求められるようになってきています。60歳まで多少健康を害してもモーレツに働いて、その後は優雅に年金で余生を暮らすという人生モデルはもはやあり得ず、健康を維持し、可能な限り働いて、長く収入を得、同時に社会に貢献することが求められるようになってきました。

しかし、これを達成するには、日本の勤労者の疾病予防意識はまだまだ低いといわざるを得ません。今後、勤労者の健康労働寿命を延伸させるには、職域の疾病予防活動をこれまで以上に推進することが必要です。その意味では、今回の新しいガイドラインは大きな意味を持っています。

新しい高血圧診療ガイドラインでは高血圧の基準はこれまで通り140/90mmHgですが、75歳未満の患者の血圧コントロール目標は130/80mmHg未満となりました。これは、最新のエビデンスを考慮したことはもちろんですが、日本人の脳、心臓疾患発症の最も強力な危険因子は高血圧であることが考慮されています。要するに、若いうちから、血圧を130/80mmHg未満に管理し、生涯にわたり正常血圧を維持することが動脈硬化を予防し、脳、心臓疾患を防ぐコツなのです。

しかしながら、ガイドラインが新しくなったからといって130/80mmHg以上の血圧で降圧薬を服用することに患者さんは納得するのでしょうか？私は、すぐには難しいのではないかと考えています。そこで、これまで以上に重要になってくるのが生活習慣改善の指導です。薬物を使わない形で、より低い目標血圧を達成しましょうという合意が最も理解を得やすいと考えます。

一方、先生方は忙しい外来で、患者指導にこれまで以上に時間を割くのは難しいのも現実ではないでしょうか？そこで、ご利用いただきたいのが、当院治療就労両立支援センターの予防医療部です。当センターでは、これまで5000人を超える患者の生活指導実績があり、介入試験により新しい生活指導のエビデンスも構築しています(これについてのリーフレットはホームページからダウンロード可能です)。「生活習慣の改善、言うは易し、行うは難し」、生活習慣病診療におけるこの生き詰まりを打破することで、健康労働寿命の延伸に貢献できればと考えております。指導に時間が取れない、指導してもなかなか成果が得られない、というような場合は、ぜひ当センターをご利用ください。

<https://www.tohokuu.johas.go.jp/others/prevention/index.php>



# 地域医療センターから

## 人事異動のお知らせ

採用	H31.4.1付	退職	H31.3.31付
心療内科	町田 貴胤	耳鼻咽喉科	大山 健二
心療内科	町田 知美	心療内科	田口 文人
麻酔科	東海林 秀幸	関節外科	井上 尚美
泌尿器科	櫻田 祐	泌尿器科	竹本 淳
消化器外科	松田 泰史	リウマチ科	太田 宗夫
脊椎外科	衛藤 俊光	整形外科	小笠原 将教
皮膚科	中嶋 夏磯	麻酔科	早坂 知子
耳鼻咽喉科	鷓沼 むつ貴	糖尿病・代謝内科	加納 隆輔
糖尿病・代謝内科	今野 陽介	眼科	山崎 舞
眼科	小杉 真代	放射線診断科	益田 淳朗
放射線診断科	大中 祐太	消化器外科	安山 陽信
産婦人科	星合 昊	胃腸内科	大原 祐樹
健康診断部	今岡 洋一	呼吸器内科	阿部 武士
		皮膚科	大内 謙太郎
			H31.4.30付
		スポーツ整形外科	田中 稔

## 月別紹介患者数

	紹介患者数 (人)	逆紹介患者数 (人)
平成30年12月	1,011	676
平成31年 1月	1,003	654
平成31年 2月	1,078	684
平成31年 3月	1,095	922
平成31年 4月	935	606

## 東北労災病院 連携のつどいのお知らせ

本年度の連携のつどいは

7月30日(火) 19時から 江陽グランドホテル5階 鳳凰の間 で開催いたします。  
詳細は先にお送りしたご案内をご覧ください。先生方のご参加をお待ちしております。

### (お願い)

診療予約のお申し込みの際は、担当医の希望の有・無をお知らせください。受診日当日に希望担当医の確認となった場合はご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください。

東北労災病院 外来診療担当表 (令和元年6月1日)

科/部門	曜日					特殊外来・各種教室等			
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	名称	曜	時間	
内科	胃腸内科	白木 学	浜田 史朗	小島 康弘	浜田 史朗	小島 康弘			
		齋藤 晃弘	武田 瑤平	近藤 穰	白木 学	近藤 穰			
		齋藤 紘樹		半田 朋子	清水 貴文	小野 義高			
	内視鏡	上部	大原 秀一	大原 秀一	大原 秀一	大原 秀一	大原 秀一		
		下部	浜田/近藤	近藤/半田/小野	浜田/太田/齋藤(紘)	近藤/半田/山川/武田	浜田/齋藤(晃)/玉淵/清水		
	肝臓科	小林 智夫	阿部 直司	阿部 直司	阿部 直司	阿部 直司	外来担当医		
		山川 暢		山川 暢	小林 智夫				
	腫瘍内科					丹田 滋(院外新患) 14:00~			
	緩和ケア内科	小笠原 鉄郎11:00~12:00	小笠原 鉄郎9:00~12:00	小笠原 鉄郎11:00~12:00	小笠原 鉄郎9:00~12:00	小笠原 鉄郎11:00~12:00	院内紹介は問合せ下さい		
	糖尿病・代謝内科	熊谷 絵里(登録医新患) 堀田/熊谷/今野(陽)/羽鳥 【再来】	堀田 藍(登録医新患) 堀田/熊谷/今野(陽)/中村 【再来】	中村 麻里(登録医新患) 堀田/熊谷/今野(陽)/中村 【再来】	今野 陽介(登録医新患) 堀田/熊谷/今野(陽)/中村 【再来】	堀田 藍(登録医新患) 堀田/熊谷/今野(陽)/中村 【再来】	糖尿病教室 場所:4東病棟 食堂ホール	月~金	15:00~ 16:00
循環器内科	田中 光昭(新患)	高橋 貴久代	宇塚 裕紀(新患)	田中 光昭(新患)	田中 光昭 (新患/第1・3・5) 宇塚 裕紀 (新患/第2・4)	腎臓内科 (院内紹介のみ・ 予約制)	第2・4 火曜	13:00~ 15:30	
	高橋 貴久代(再来)		応援医師(再来)	宇塚 裕紀(再来)	高橋 貴久代(再来)				
高血圧内科	金野 敏	宗像 正徳	宗像(第1・3・5)、 金野(第2・4) (院外新患のみ)	宗像 正徳	金野 敏	血液疾患外来 (院内紹介のみ・ 予約制)	火	13:00~	
呼吸器内科	三浦 元彦	榊原 智博	田代 祐介	三浦 元彦	榊原 智博	喘息外来 (予約制)	月	14:00~ 15:00	
	田代 祐介	大塚 竜也	中村 優	中村 優	大塚 竜也	重症喘息外来 (予約制)	木	14:00~ 15:00	
	谷津 年保	伊藤 あゆみ	谷津 年保	谷津 年保		禁煙外来 (完全予約制)	第1・3 水曜	14:00~ 16:00	
SAS外来		長澤 美穂	竹田 俊一	畑岡 知里				院内紹介のみ・完全予約制	
呼吸器外科	保坂 智子				保坂 智子				
心療内科	町田 貴胤	町田 貴胤	町田 貴胤	町田 貴胤	町田 貴胤	新患は火・水曜日のみ 完全予約制			
	町田 知美	町田 知美	町田 知美	町田 知美	町田 知美				
小児科	千葉 靖	千葉 靖	高柳 玲子	高柳 玲子	千葉 靖	午後診(すべて予約制) 乳児健診(及川):6/3-10月曜14:00~ 乳児健診(千葉明子):6/25 火曜14:00~ 乳児健診(小島):木曜14:00~ 予防接種:火曜14:00~ 神経外来(山本):第2・4水曜14:00~ 腎臓外来(千葉靖):木曜14:00~			
	高柳 玲子	沼田 美香	沼田 美香	小島 三千代	沼田 美香				
	及川 智子		及川 智子		小島/及川				
消化器外科	成島 陽一	成島 陽一(新患のみ)	西條 文人	徳村 弘実	成島 陽一	ヘルニア外科:月・火・水・木 胆石外来:月・火・水・木 胃外科:水(受付14時まで) ストーマ外来:火曜午後予約制			
	野村 良平		松村 直樹	赤田 昌紀	武藤 満完				
大腸肛門外科	佐藤 馨	高橋 賢一 羽根田 祥	野村 良平	松田 泰文					
乳腺外科	本多 博	※本多 博 (午後新患のみ)		柴原 みい	(午前)本多 博 (午後)千年 大勝	※乳腺外科:月・火・木・金の 午後は新患のみで予約制			
整形外科	信田 進吾	小河 裕明	①信田 進吾 小河 裕明	②小河 裕明	信田 進吾	①信田進吾 第3水曜 午後不在 ②小河裕明 第4水曜 午後不在			
	奥野 洋史	奥野 洋史	奥野 洋史(午前のみ)	佐藤 雄紀(午前のみ)	佐藤 雄紀(午前のみ)				
	佐藤 諒	三浦 慎次郎	三浦 慎次郎	佐藤 諒					
脊椎		日下部 隆 中村 豪		※①日下部 隆 ※②中村 豪	日下部 隆 中村 豪	※①日下部隆 第2・4水曜 午後不在 ※②中村 豪 第1・3水曜 全日不在			
脳神経外科		衛藤 俊光(午前のみ) ※長嶺 義秀 (第2・4火曜日の午後のみ)		※衛藤 俊光(午前のみ)	衛藤 俊光(午前のみ)				
脳卒中科	柏原 茂樹(午前) 高橋 智子(午後)	柏原 茂樹(午前)		柏原 茂樹(午前) 高橋 智子(午後)	柏原 茂樹(午前) 高橋 智子(午後)	※月・木・金曜の午後の受付は 14:00まで			
老年内科			佐藤 琢磨(第1・3週のみ)			第2・4・5週は心理検査のみ【完全予約制】 ※水曜受付10:00まで 月・火・木午後検査(予約制) ※形成外科(院内紹介のみ)・金曜13:30から予約制			
皮膚科	國方 なぎさ 谷田 宗男	矢崎 緑 中嶋 夏磯	國方 なぎさ 谷田 宗男	國方 なぎさ 中嶋 夏磯	國方 なぎさ 谷田 宗男	※水曜及び第1・第3金曜の新患 は院外のみ対応 毎週水曜日のみ性医師の担当あり (予約制)			
泌尿器科	阿部 優子(新患)	浪間 孝重	浪間 孝重	櫻田 祐	阿部 優子 星合 昊				
産婦人科	星合 昊	星合 昊	星合 昊	星合 昊	星合 昊				
眼科	植松 恵	植松 恵	植松 恵	植松 恵	植松 恵	※火曜・木曜 受付10:00まで(手術日) ※月・水・金曜 午後検査(予約制)			
	小杉 真代(午前のみ) 斎藤 大輝(午後のみ)	小杉 真代 斎藤 大輝(午後のみ)	小杉 真代 斎藤 大輝(午後のみ)	小杉 真代 斎藤 大輝(午後のみ)	小杉 真代 斎藤 大輝(午後のみ)				
耳鼻咽喉科	織田 潔	織田 潔	織田 潔	織田 潔	織田 潔	手術日 月・水・金 再来予約制			
	野村 和弘	野村 和弘	野村 和弘	野村 和弘	野村 和弘				
	高井 俊輔 鶴沼 むつ貴	高井 俊輔 鶴沼 むつ貴	高井 俊輔 鶴沼 むつ貴	高井 俊輔 鶴沼 むつ貴	高井 俊輔 鶴沼 むつ貴	舌下免疫療法:木曜午後 (完全予約制)			
リハビリ科	小松 恒弘	心リハ外来	心リハ外来 ※東北大学医師(第5を除く)	小松 恒弘	心リハ外来	※外来院内紹介は午前のみ			
放射線治療科	田邊 隆哉	田邊 隆哉(新患)	田邊 隆哉	田邊 隆哉	田邊 隆哉(新患)	完全予約制(要電話予約)			
リウマチ科	加藤 一郎	加藤 一郎(新患)	加藤 一郎	加藤 一郎	加藤 一郎	完全予約制(院内・院外) 新患は電話で予約			
	太田 宗夫			太田 宗夫					
歯科	塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲	完全予約制			
	永井 浩美	永井 浩美	永井 浩美	永井 浩美	永井 浩美				
口腔外科				非常勤医師(第2・4の午後のみ)		完全予約制			



独立行政法人 労働者健康安全機構 東北労災病院

〒981-8563 宮城県仙台市青葉区台原4-3-21

受付時間 8:15~11:00

代表電話 022-275-1111 代表FAX 022-275-4431

地域医療連携センター

直通電話 022-275-1467 直通FAX 0120-772-061